



飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

“ロータリーに輝きを”

RI会長
ゲイリー C.K.ホアン
2570地区ガバナー
坂本元彦

「行動, ACTION」

第2648例会 2015. 5. 20

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.
☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21
事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

天候 曇 (NO. 51-47)

会長 山川 莊太郎 幹事 高橋 弘

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 吉田(健)君、矢島(巖)君

- ・点鐘 小川副会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・卓話 平井純子様

【会長報告】 小川副会長
宮島・岩国の親睦旅行は50名超で無事終わりました。会員、奥様方、親睦活動委員会の皆様には心より御礼申し上げます。

【幹事報告】

16・17日の親睦旅行は56名の参加。羽田から飯能まで、親睦委員は補助椅子で対応して下さいました。有難うございました。岩国中央RC親睦委員長:森本洋一氏の和食レストラン「半月庵」で昼食、バナー交換。御礼メールが届き、私のスマホで撮った写真もお送りしました。MUは1日分です。



6/10夜間例会、会費8千円。既にクールビズです。国では5~10月。スーパークールビズ(6~9月)の間は裁判所でもチノパンでOK。飯能クラブでは似合う方のみ。

◎例会変更のお知らせ

◇所沢RC

- ・6/23(火) 通常例会 クラブ協議会
- ・6/30(火) 最終夜間例会

◇所沢中央RC

- ・6/29(月) 振替休会
- ・6/27・28 移動例会「奥多摩路」最終例会

- ◇所沢東RC
- ・6/25(木) 最終夜間例会

【委員会報告】

◎青少年奉仕委員会 杉田君
飯能新緑ツーデーマーチ(2日目5/24) 9時集合10kmコース。畑仕事の服装でどうぞ。

◎雑誌委員会 松下君
『友』5月号。横組表紙写真は長崎ハウステンボス・ナイトクルーズ。両岸に薔薇。P7、RIは80年代からポリオ撲滅活動を開始。35万人の感染者が2014年、359件に。継続しないと復活する。今まで110億ドル(1兆3千億円)のうちロータリアンからの寄付は13億ドル(1500億円)。縦組表紙は「十日町きものまつり」。

◎親睦活動委員会 中山君
親睦旅行、皆様のご協力のお蔭で無事帰って来られました。有難うございました。夜間例会、出欠のご返事は本日中をお願いします。

【出席報告】無断欠席なし 馬場出席委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
59名	6名	51名	86.44%	法定休日の例会取消のため修正はありません

【M U】

5/19 (入間南) 沢辺君

【結婚・誕生日祝】 中山親睦活動委員

- ◎入会記念日おめでとう
吉田(健)君、吉田(武)君
- ◎結婚記念日おめでとう
福島君、土屋(良)君、大崎君
- ◎会員誕生日おめでとう

- 5 前久保君、13 松下君、18 服部君
 18 吉田(行)君、25 齋藤君、山岸君
 ◎夫人誕生日おめでとう
 8 藤原夫人、18 土屋(崇)夫人
 22 沢辺夫人、29 吉田(行)夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・長期の欠席で申し訳ありませんでした。齋藤君
 - ・誕生日祝い有難うございます。
 齋藤君、服部君、前久保君、松下君
 - ・結婚記念日 土屋(良)君、福島君
 - ・妻の誕生日祝い有難うございます。土屋(崇)君
 - ・入会記念日です。 吉田(健)君
 - ・先日の旅行お疲れさまでした。お世話になりました。 山川君、小谷野君、矢島(高)君
 - ・旅行写真を沢山頂き有難うございました。
 矢島(巖)君
 - ・平井先生、本日はよろしくお願い致します。
 間邊君、高橋君、小川君、矢島(高)君
 - ・霞ヶ関CCで2回目のホールインワンを出しました。 藤原君
- ※「粗品をお持ち帰り下さい」との事です。
 ・早退 吉田(武)君、土屋(良)君、杉田君、服部君
 本日計 50,000 円、累計額 1,138,636 円。
 ◎27日例会当番は吉田(武)、吉島会員です。

【卓 話】

講師紹介 和泉プログラム委員長
 飯能市在住。国学院大学大学院を出られ、
 知床半島が世界遺産に登録された折に「知床財団」にお入りになり、環境保全、教育活動に従事。09年より駿河台大学准教授。飯能市エコツーリズム推進協議会会長。

飯能の地域資源とその活用

駿河台大学准教授 平井 淳子様

〔映像投影〕福永氏は総論、私は各論の位置付けでしょうか。駿大7年目、(エコツアー)会長は昨年7月より。ツアーガイドも繰り返しています。

知床は、山脈のオホーツク海側が斜里町、反対側が羅臼町で、私は斜里町に住んでいました。窓を開けると流水が見えました。ドライスーツを着て流水の中に入る体験が知床のエコツアーのメイン。ゼミ生とほぼ毎年2月に行きますが、「砂湯」の屈斜路湖でも駐車場の観光バスは中国語圏の方ばかり。映画(邦題「狙った恋の落とし方。」)の影響が大きいのでしょうか。上海、台湾、香港の方が多く、「雪を見たい」「美味しいものを食べたい」等あるようです。地元高校生は「(2月は)電車は中国人でいっぱい座れない、(流水を見るため)ゆっくりになる」と不満を言う。流水の景色は「日常」なのです。「観光」は「国の光を観る」の意(『易経』)。地元では当り前の「日常」でも、余所者は「非日常」を感じるかもしれない。それをちょっと磨いてやれば「宝」になると言えると思います。

エコツーリズムの取り組み。面白いところでは、入間漁協の協力でブラックバスの駆除。刺し網、地引網が人気のエコツアーです。また、侵食する竹を切って来て「流しそうめん」をする。小学生の感想には「竹でやるのが夢でした」等ありました。全国的に少子化ですが、これは沖縄市の人口



ピラミッド。県・市では原因究明していないようですが沖縄はIT関係企業が増えて来ている、出生数が元々多い、原発の影響を受けたくない人が移住している等言われています。

個人的な関心事の1つが「古民家の利活用」。徳島・神山町ではNPOグリーンバレーが移住支援、空き家再生、アーティスト・イン・レジデンス、サテライト・オフィス等の取り組みをしている。「田舎に住みたい」という人も多く居て、コミュニティが減少している中、住民同士手を取り合っていくようなところは魅力的に映る。今、上栗地区に家1軒借りて「ダッシュ村」のような活動を学生としています。中山間「ふるさと支援隊」の一環で、県から年50万円の事業費が出る。全国の空き家率は13%位。床・障子張り、漆喰塗り、端材でトイレに窓を付けたり等しました。3月、エコストーブを作るツアーをやりましたが、8月には子どもと合宿するプチサバイバルツアーを実施するため、今、風呂を直しています。

2つ目の関心事は「シカ・イノシシ問題」。増え過ぎたシカは好物を食べつくし嫌いな物ばかりが残る。H24年度240億円位の鳥獣被害で一番多いのがシカ80億円、イノシシ60億円。シカ皮の有効利用のため、なめし工場に出して製品化したいが、急峻な森で撃ち、落ちて、引き摺って出て来る間に傷ついてしまう。8月のエコツアー、シカ皮でお裁縫。関心のある方は是非どうぞ。

3つ目、「子どもを育てやすい場の提供」。飯能には豊かな自然資源がある一方、いま一つアピール出来ていない現状がある。昨年からは始まった「子ども大学はんろう」で「駿大の里山で秘密基地づくり」を実施。「つるがロープの代わりにするでしょ」とちょっと助言してあげただけで「小屋」を作り上げた。雨降りだったにもかかわらず一番楽しい体験だったとの感想があった。こういう体験が子どもに足りていない。飯能の場合、いろんなところにいるが、それが「点」でしかなく、繋がっていない事が大きな問題。繋がる事でお互いの経験や知恵も繋がっていく。「繋げる人材づくり」をどんどんやっていかなければいけないと思う。

飯能でエコツアーが始まって10年程。「飯能・名栗地区」が環境省「エコツーリズム推進モデル事業」の指定を受けてより、まちづくりの主要施策に取り入れ、市民と協働して事業を推進(市民が作るエコツーリズムが飯能の「ウリ」)。08年、発展途上の段階で「大賞」を取ってしまったため、09年「エコツーリズム推進法」成立後、それに基づいた「第1号」として、また「日本型エコツーリズム」のトップランナーとしていろんなところから視察が来る。今年1月、再認定。メディアにも登場している。「日本型」言い換えると「里地里山型」エコツーリズム先進地として飯能は名を馳せている状況です。

ニーチェの言葉「汝の立つ処深く掘れ、そこに泉あり」が座右の銘です。自分の居る所に必ず宝がある。飯能は宝だらけ。私の時間が足りません。飯能のためというより自分のためかもしれませんが、飯能が盛り上がっていく事に繋がってほしいなと思いながらやっているところです。

※次週の例会案内は省略。